

会山行 No.21360(1)

浅間山周辺：浅間隠山&焚火キャンプ

- ◆日程 2022年5月21日 (土)
- ◆メンバー L：OT、SD、TY、DT、(焚火からの参加：MD、KN、KT)
- ◆天候 曇り時々雨

ハイキングユニットと焚火同好会のコラボ企画は、多くの人がデイハイクとテント泊を楽しむことを目指す。今回は浅間山とその前哨戦となる浅間隠山の2本。焚火は昨年好評だったカンパーニャ孀恋キャンプ場にて。新メンバーを迎え、楽しい山行となった。(記：OT)

5時30分に雨のパラつく下永谷駅に集合し、浅間隠山の山行メンバーであるOT、SD、TYとDTが出発。交通状況はよく、9時すぎに登山口へ到着した。駐車場には我々以外に車が1台のみだった。到着時に雨はほぼ止んでいたが、ぐずつく天候が予想されたためレインウェアを着て9時30分に登山を開始。ルートはしっかり踏まれていて歩きやすい。天候は優れなかったが、行程が短いことと下山後のキャンプへの期待から心を弾ませるメンバーの足取りは軽い。ガスで景観はほとんど臨めなかったが、天気がよければ雄大な浅間山を拝むことができたのだろう。下山後に調べてみると、浅間隠山の名前の由来は「中之条や東吾妻方面からみると、浅間山を隠してしまうことからつけられたとされている」とのことで、200名山でありながら邪魔者扱いともとれるネーミングを若干不憚に感じてしまった。コースタイムの八掛けでほぼ正午に下山。

その後車を走らせ、チェックイン時刻の13時ジャストにキャンプ場へ到着した。キャンプ直行組は到着前だったので、チェックインを済ませキャンプの設営を始める。無印良品が運営するキャンプサイトということで売店には無印良品の商品が定価で並び、アルコールやおつまみ、冷凍のバーベキュー食糧からアパレルまで取り揃えられた非常に充実した品揃えに驚嘆。ともなくキャンプ直行組のMD、今、窪田がMD車で到着し、準備が整ったところで14時前にキャンプ宴会スタート。

メニューが被らないようOTLが事前に調整していただいたおかげで、バラエティーに富んだラインアップのご馳走を楽しむことができた。おつまみやお酒、スイーツ等々次から次へとでてくるメニューに舌鼓をうち、昼下がりから始めた宴会は夜が更けるまで続いた。男性陣がテント、女性陣がMD車に分かれて就寝。(記：DT)

CT：浅間隠山登山口 9:29 - 浅間隠山 10:51/10:56 - 浅間隠山登山口 12:02

